

## 第2回 「きのさき見て歩き」を開催しました

実施日 2021年11月19日(金) 10:00~14:30 (天気:晴)

講師 坂田文一郎氏(城崎文化協会会長)、谷岡能史氏(豊岡市立歴史博物館職員)

内容 桃島周辺を散策する



### <柳町 桃源水>

温泉街を歩きながら、玄武岩でできた川並みのお話。柳町には井戸があります。井戸水が湧く前は桃島から清水を運び桃源水と呼んでいました。桃島の水は湯島にとっても貴重な水源でした。



### <桃島峠>

昔はこの建物の部分も山がつながっていました。「こんなところに峠道が」と、参加者は初めて知る城崎に驚いていました。



### <桃島神社>

140年ものの御神灯笼。参道を進むと、えびす様が迎えてくれました。



### <足切古墳>

古地図と現在の地図を見比べながら、かつての桃島池の上を歩き、足切古墳へ。温泉街の宿屋密集が嘘のような田んぼが広がっていました。もしも城崎に温泉がなかったら。栄えていたのは交通の便が良い、こちらの方だったかもしれません。



### <宝篋印塔>



### <東山公園>

秋晴れに恵まれ、紅葉美しい東山公園。昼食の後は、講師 谷岡さんによる天気のお話。ウラニシヤイセチなど、季節や風が吹いてくる方向によって風にもたくさんの名前が付いていることを学びました。

「きのさき見て歩き」は、初めて参加する方や常連の参加者、但馬検定を毎年受験する勉強熱心な方、講師も恐れる質問を投げかける地元の方々に支えられています。

春の見て歩きもご参加お待ちしております。

